



戦 争 も 基 地 も い ら な い

WORLD PEACE NOW 3.20



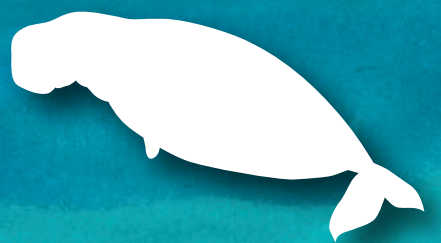
沖縄から基地をなくそう
イラク・アフガンから外国軍の撤退を
パレスチナ占領をやめさせよう

武 力 で 平 和 は つ く れ な い

3.20 | SAT

開場 12:00 開会 13:00
パレード出発 15:00 (雨天決行)

会場：芝公園 4 号地
主催 WORLD PEACE NOW



沖縄から基地をなくそう イラク・アフガンから外国軍の撤退を パレスチナ占領をやめさせよう

来る3月20日でイラク戦争開始以来7年になります。この間、米軍等の多国籍軍に占領されたイラクでは数十万人とも百万人とも言われる市民が殺され、国内外の難民・避難民も数百万人に達しています。当初米国がイラク侵攻を正当化するために掲げていた「サダム・フセイン政権とテロ組織との関係」や「大量破壊兵器の存在」がウソだったことが明らかになりましたが、イラクの「民主化」の名のもとにまだ戦争・占領は続いています。「テロとの戦い」を掲げたブッシュ政権に代わってオバマ大統領が誕生し、イラクからの撤退を明言しましたが、米兵や軍事物資の空輸など戦争協力を行った日本の自衛隊など多くの国が撤退する中、米軍は今も撤退することなく占領を続けているというのが現状です。

一方、オバマ大統領は就任直後の2009年3月にアフガニスタンへの2万1000人の増派を発表しましたが、戦争の泥沼化はパキстанを巻き込んで一層深刻となり、ますます市民への被害は拡大しています。しかしオバマ大統領は、2009年12月に再び3万人増派と2011年7月の撤退開始を発表しました。私たちはこの決定を憂慮します。米軍の増派は、そのままアフガニスタン市民の被害増大を意味するからです。これ以上市民の犠牲を出さないため、米政府はイラク・アフガンから即時撤退をするべきです。

また、イラク戦争・アフガン戦争という二つの戦争に日本に駐留する米軍が参戦しているという事実は重大です。日米安保条約第6条(基地の許与)の「極東」条項を無視する形で、第7艦隊の艦船や沖縄駐留の海兵隊などがイラク・アフガン戦争に参加しています。2004年のイラク・ファルージャ攻撃では、在沖縄海兵隊の主力第3海兵師団など5000人を派兵し、50人が死亡し221人が負傷しているのです。ということは、どれほどのイラク市民が被害を受けたのかを考えたとき想像を絶するものがあります。

このような「日米同盟」や「安全保障」の名のもとに、世界中に軍隊を送り込み市民の殺傷を続ける役割を持った基地などどこにもありません。「普天間基地」をどこに移設させるのではなく、基地そのものがいらないのです。

この「テロとの戦い」という自らの戦争行動を正当化する論理は、パレスチナの地にも及んでおり、イスラエル軍によるガザ侵攻・住民虐殺とも無関係ではありません。イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区に対する攻撃で1300人以上の死者を含め7000人以上の市民が被害を受けてから1年が経ちましたが、未だガザ地区の封鎖や東エルサレムを中心とする占領地への入植は続いています。イスラエルはパレスチナ占領をやめ、真に公正で永続的な平和をすべての当事者とともに受け入れるべきです。

私たちは、イラク、アフガニスタン、パレスチナをはじめ、世界中のあらゆる戦争をなくすため、そして沖縄から基地をなくすため、「武力で平和はつukれない」という声をあげたいと思います。ぜひご参加ください。

WORLD PEACE NOW 3.20

3.20 | SAT

開場 12:00 開会 13:00

パレード出発 15:00(雨天決行)

発言

イラク戦争を検証する：志葉玲 (ジャーナリスト) /
パレスチナ問題：大河内秀人 (パレスチナ子どものキャンペーン) /
アフガニスタンの現状：NGOから (予定) /
沖縄・普天間基地問題：沖縄から

歌・演奏

寿 [kotobuki] (<http://www.kotobuki-nn.com/>)
MUSE BAND (<http://www.geocities.jp/museunion/>)



交通：地下鉄三田線「御成門」徒歩2分「芝公園」徒歩5分
地下鉄大江戸線「赤羽橋」徒歩5分、JR「浜松町」徒歩12分
地下鉄浅草線・大江戸線「大門」徒歩5分

武力で平和はつukれない